

10:00 開会
10:10 ~ わがまちの逸品紹介
10:25 ~ 協働ミニ講座 (まち楽房 加藤氏)

11:15 ~ 意見交換会
(グループワーク)
14:30 ~ 全体共有 (発表)
15:00 閉会

全体コーディネーター
加藤 武志氏
まち楽房有限会社 代表取締役
中京大学現代社会学部 講師



意見交換会テーマ

はじめるグループ

『はじめるグループ』は、
団体同士の交流を図りながら、課
題別のテーマに基づき“こんなこ
とができたらいいね”を出し合い
ます。



はじめくん

1 シニア世代が輝く地域とは
高齢者がいきいきと活躍できる地域
にするには

**2 南海トラフ大地震に備えて
できること**

起こり得る大地震に対し、日頃から私たち
ができる備えとは

3 孤独な子どもに居場所を
不登校や貧困など支援の必要な子ど
もたちが安心できる居場所とは

4 障がい者に寄り添うまちとは
障がい者が住み慣れた地域でいきい
きと暮らし続けていくために、私たち
にできることは

5 地域のみながつながるためには
さまざまな立場や世代の住民で進める地
域づくりとは

6 孤育てから共育へ
子育てに不安を抱える親やひとり親、
核家族世帯などに必要な支援とは

7 豊かな自然を次世代に
誇りある地域資源として、桜並木、田
園風景、里山や川を守り、次世代につ
なぐには

8 まちの魅力を広めよう
わがまちの特長や魅力を効果的にPRし
ていくには

かなえるグループ

『かなえるグループ』は、
さらに一歩前に進み、**具体的な企画の
実現**に向けて話し合います。



かなえちゃん

**9 南海トラフ大地震に備えて
できること**

～2市3町で連携してできる大地震への備えを実現しよう!～

南海トラフ大地震は、南海トラフ沿いが震源域と考えられている巨大地震であり、30年以内の発生確率は70%程度と言われています。私たちの暮らす2市3町においても、M9クラスの場合は震度5弱～6強の揺れに見舞われるなど、多大な被害が出るのが予想されています。

に頼っていて無関心、「地域住民の大災害への意識が薄い」といった課題が出され、解決策として「防災セミナーの開催」や「気軽な防災キャンプ」などができたらいいねという提案がありました。

これを踏まえ、今回は“2市3町で連携してできる災害への備え”の実現に向けた話し合いを行います。

10 豊かな自然を次世代に

～市町を越えた五条川の保全・まちづくり活動を実現しよう!～

五条川は、大口町や岩倉市を流れる一級河川で、特に大口町から岩倉市の区間は「日本さくら名所100選」に選定されるなど、貴重な地域資源となっています。

昨年度のフォーラムでは、「五条川の環境や桜並木を守るための地域間連携の場がない」、「川はつながっているのに市町を越えた

交流がない」といった課題が出され、解決策として「尾北自然歩道桜並木19km連携大作戦」や「五条川サミット」などができたらいいねという提案がありました。

これを踏まえ、今回は“市町を越えた五条川の保全・まちづくり活動”の実現に向けた話し合いを行います。

11 まちの魅力を広めよう

～2市3町の魅力拡大・魅力発信を実現しよう!～

私たちの暮らす2市3町は、桜の名所や史跡、航空機関連の見どころなど、魅力がたくさんあった地域です。昨年度のフォーラムでは、「地域間の連携がなく各市町の情報や魅力が伝わりにくい」、「自分のまちの魅力に気付い

ていないことが多い」といった課題が出され、解決策として「市町をまたがったツアー」ができたらいいねという提案がありました。

これを踏まえ、今回は“2市3町の魅力拡大・魅力発信”の実現に向けた話し合いを行います。

参加申込み

◆申込方法

- ①参加者氏名②所属(団体名、所属市町名等)③電話番号(携帯可)
- ④希望する意見交換会のグループ番号(第1・第2希望)を、以下申込先のいずれかまで

◆申込先

	〈TEL〉	〈メール〉
小牧市市民活動センター	(0568) 74-4011	komaki.npo-c@me.ccnw.ne.jp
岩倉市市民活動支援センター	(0587) 37-0257	city-iwakuraplaza@city.iwakura.lg.jp
豊山町まちづくりサポーター	(0568) 28-0913	machisapo2015@gmail.com
大口町民活動センター	(0587) 22-6642	machinet1@owari.ne.jp
扶桑町住民活動支援センター	(0587) 75-3082	planet-fuso@md.ccnw.ne.jp

◆申込期限

1月31日(水)
メ切